基本情報の登録

2024年3月3日 作成

<u>1.</u>	自社事業所を登録する	P. 1
	1-1. 自社事業所の詳細内容を登録する	P. 1
	1-2. 算定要件を入力する	P. 3
	1-2-1. 児童発達支援の場合	P. 4
	1-2-2. 放課後等デイサービスの場合	P. 6
	1-2-3. 保育所等訪問支援の場合	P. 7
	1-3. 加減算を入力する	P. 8
	1-3. 請求書情報を入力する	P. 10
	1-4. 自動引落情報を入力する	P. 11
<u>2.</u>	他社上限事業所を登録する	P. 14
<u>3.</u>	職員情報を登録する	P. 16
	3-1. 基本情報を入力する	P. 16
	3-2. 所属情報を入力する	P. 18
	3-3. 権限情報を入力する	P. 19
<u>4.</u>	自治体情報を登録する	P. 2 1
<u>5.</u>	利用者情報を登録する	P. 22
	5-1. 基本情報を入力する	P. 20
	5-2. 受給者証情報を入力する	P. 25
	5-3. 障害支援区分を入力する	P. 26
	5-4. 負担内容を入力する	P. 27
	5-5. 助成を入力する	P. 29
	5-6. 支給契約情報を入力する	P. 3 1

	5-7. 契約情報を入力する	P. 33
	5-8. 利用者加減算情報を入力する	P. 33
	5-9. 請求書支払情報を入力する	P. 3 4
	5-9-1. 支払方法を入力する	P. 34
	5-9-2. 請求先宛名を入力する	P. 3 7
	5-10. 連絡先を入力する	P. 38
	5-11. 医療機関情報を入力する	P. 38
	5-12. 利用者情報を変更する	P. 39
<u>6.</u>	利用者一覧	P. 4 0
7.	他社上限事業所一覧	P. 42



1. 自社情報を登録する

1-1. 自社事業所の詳細内容を登録する

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[自社情報]をクリックします。



2 [事業所情報]のページをクリックします。[編集]ボタンをクリックします。



3 [事業所台帳]のページが開きます。「詳細内容」の[新規登録]ボタンをクリックします。



4 [事業所名称]~[適用開始年月]欄を入力します。



必須	事業所名称	正式事業所名を入力します。
必須	事業所名称かな	自動で入力されますので確認します。
必須	事業所略称	事業所略称名を入力します。
		事業所の正式名が長い場合は略称を入力します。
	代表者名	代表者名を入力します。
		介護給付費・訓練等給付費等請求書に印字されます。
	管理者名	管理者名を入力します。
	郵便番号	郵便番号をハイフン無しで入力します。
	住所	郵便番号を入力しますと、市町村まで自動で入力されます。
		引き続き番地等を入力します。
	TEL	電話番号を入力します。
	携帯電話	携帯電話番号を入力します。
	FAX	FAX 番号を入力します。
必須	指定基準	[▼]をクリックします。
		指定事業所の場合は、[指定事業所]を選択します。
		基準該当事業所の場合は、[基準該当]を選択します。
必須	法人種別	[▼]をクリックして、該当する種別を選択します。
必須	地域区分	[▼]をクリックして、該当する地域区分を選択します。
必須	適用開始年月	事業所を開設した月、もしくは本システムへの入力開始月(サービス提供月)を入力
		します。
	適用終了年月	登録内容に変更があった場合、入力します。通常の場合は、空欄にします。

5 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。

6 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



【参考】詳細内容に変更があった場合

地域区分などに変更があった場合は、変更する詳細内容の[編集]をクリックし、「適用終了年月」を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

詳細内容の[新規登録]ボタンをクリックし、変更後の内容を入力します。

1-2. 算定要件を入力する

施設等の区分や定員を入力します。

1 「事業所台帳」ページの[算定要件]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [サービス種類]を選択し、[適用開始年月]を入力します。



[適用開始年月]は該当加算を 算定する月を入力します。

[適用終了年月日]は通常は空欄にします。 算定要件に変更があった場合に 入力します。

<基準該当事業所の場合>



	基準該当	該当の項目を選択します。
必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されます。
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」を
		確認・修正します。
	定員	定員を入力します。

3 入力しましたら[決定]ボタンをクリックします。 続いて、「1-3. 加減算を入力する」へ進みます。

<指定事業所の場合>

下記へ進みます。

1-2-1. 児童発達支援の場合

必須	施設等区分	該当の項目を選択します。		
	(下図 ①)	児童発達支援センター / 児童発達支援センター以外		

①児童発達支援センター(下記「施設等区分」(下図 ①)で児童発達支援センターを選択)の場合



	共生型	共生型の事業所の場合は「該当」を選択します。		
必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されま		
		す。		
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級		
		地」を確認・修正します。		
	経過措置対象	「児童発達支援センター」を選択している場合で、「重症心身障害児」・「難		
		聴時」に経過的措置でサービスを行う場合は「該当」を選択します。		
必須	定員	定員を入力します。		

②児童発達支援センター以外(上記「施設等区分」(上図 ①)で児童発達支援センター以外を選択)の場合

	共生型	共生型の事業所の場合は「該当」を選択します。	
		単価	通常の場合は、入力不要です。
			「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価
			が表示されます。
			「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登
			録している「級地」を確認・修正します。
		定員	定員を入力します。
		[決定]ポ	ジタンをクリックします。
必須	主たる障害種別	該当の項目を選択します。	
	(下図 ②)	重症心身障害以外 / 重症心身障害	

②-1 上記「主たる障害種別」(下図 ②)で「重症心身障害」を選択した場合



必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されま	
		す。	
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級	
		地」を確認・修正します。	
必須	単価(重症心身)	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の重症心身の単価が	
		表示されます。	
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級	
		地」を確認・修正します。	
必須	定員	定員を入力します。	
必須	定員(重症心身)	重症心身の定員を入力します。	

②-2 上記「主たる障害種別」(上図 ②)で「重症心身障害以外」を選択した場合

必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されま	
		す。	
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級	
		地」を確認・修正します。	
	未就学児等支援	「主に未就学児」でサービスを行う場合は、「該当」を選択します。	
	区分		
必須	定員	定員を入力します。	

4 必要な項目を全て入力しましたら、[決定]ボタンをクリックします。

1-2-2. 放課後等デイサービスの場合



	共生型	共生型の事業所の場合は「該当」を選択します。	
		単価	通常の場合は、入力不要です。
			「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価
			が表示されます。
			「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登
			録している「級地」を確認・修正します。
		定員	定員を入力します。
		[決定]ボタ	マンをクリックします。
必須	主たる障害種別	該当の項目を選択します。	
	(上図 ①)	重症心身障害以外 / 重症心身障害	

①-1 上記「主たる障害種別」(上図 ①)で「重症心身障害」を選択した場合

必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されま	
		す。	
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級	
		地」を確認・修正します。	
必須	単価(重症心身)	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の重症心身の単価が	
		表示されます。	
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級	
		地」を確認・修正します。	
必須	定員	定員を入力します。	
必須	定員(重症心身)	重症心身の定員を入力します。	

①-2 上記「主たる障害種別」(前ページ図 ①)で「重症心身障害以外」を選択した場合

必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されま
		す。
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級
		地」を確認・修正します。
必須	定員	定員を入力します。

4 必要な項目を全て入力しましたら、[決定]ボタンをクリックします。

1-2-3. 保育所等訪問支援の場合

必須	単価	「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級地」の単価が表示されま
		す。
		「単価」が異なる場合は、「事業所台帳」の「詳細内容」に登録している「級
		地」を確認・修正します。

4 必要な項目を全て入力しましたら、[決定]ボタンをクリックします。

【参考】詳細内容に変更があった場合

詳細内容に変更があった場合は、変更する算定要件の[編集]をクリックし、「適用終了年月」を入力し、[保存] ボタンをクリックします。

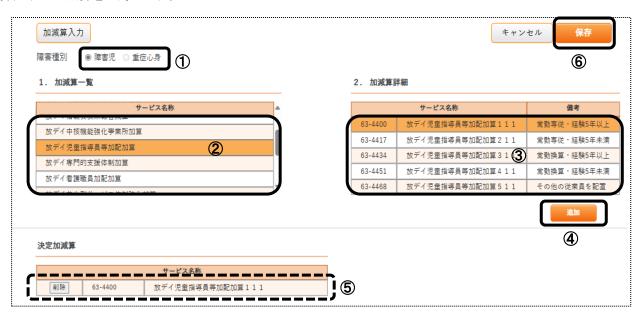
詳細内容の[新規登録]ボタンをクリックし、変更後の内容を入力します。

1-2-3. 加減算を入力する

事業所で算定している加減算を登録します。

- 例)福祉専門職員配置加算や処遇改善加算等を入力します。
- 1 「加減算入力」画面が表示されます。

算定する加減算を登録します。



- ①「障害種別」欄(上図 ①)を選択します。
- ②「1.加減算一覧」(上図②)で、算定する加減算をクリックします。
- ③「2.加減算詳細」(上図 ③)に選択した加減算の詳細が表示されます。算定する項目をクリックします。
- ④[追加]ボタン(上図 ④)をクリックします。

「決定加減算」欄(上図 ⑤)に表示されます。

- ⑤算定する加減算が複数ある場合は、上記「手順 ①」に戻り、加減算を追加します。
- ⑥全ての加減算を追加しましたら、[保存]ボタン(上図 ⑥)をクリックします。
- 2 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。

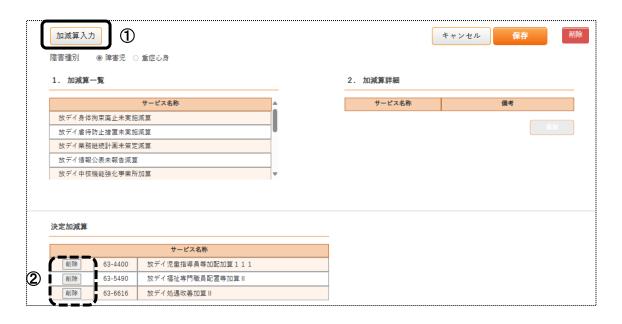
「算定要件」が表示されますので、内容を確認します。



【参考】 [保存]ボタンクリック後に内容を修正する場合

修正する行の「編集」(前ページ図 [参考])をクリックします。

[加減算入力]ボタン(下図 ①)をクリックします。



加減算を追加する場合は、前ページ「手順1」の②から⑥を行います。

登録している加減算を削除する場合は、該当加減算の[削除]ボタン(上図 ②)をクリックします。

1-4. 請求書情報を入力する

利用者様への請求書の情報を入力します。

1 [請求書情報]ページをクリックし、[編集]をクリックします。



2 利用者請求書に印字する内容を入力します。



請求事業所	請求事業所	通常の場合は、入力不要です。
請求書情報請求書事業所名称		利用者請求書に印字する事業所名を入力します。
	請求書代表者名	利用者請求書に印字する事業所の代表者名を入力します。
	郵便番号	利用者請求書に印字する事業所の郵便番号を入力します。
	住所	利用者請求書に印字する事業所の住所を入力します。
	TEL	利用者請求書に印字する事業所の電話番号を入力します。
	FAX	利用者請求書に印字する事業所の FAX 番号を入力します
	請求書文言(現金)	現金で支払いの利用者の場合に、利用者請求書に印字したい文言を
		入力します。
	請求書文言(振込)	振り込みで支払いの利用者の場合に、利用者請求書に印字したい文
		言を入力します。
	請求書文言(引落)	自動引落で支払いの利用者の場合に、利用者請求書に印字したい文
		言を入力します。

1	
請求書文言(ゆうちょ)	「ゆうちょ自動引落」で支払いの利用者の場合に、利用者請求書に印
	字したい文言を入力します。
医療費控除証明書	医療費控除証明書に印刷する、保険外サービスの項目名を入力しま
(保険外)	す。(保険外サービスの品名が複数ある場合でも、項目名は1つしか
	登録できません。)
	未入力の場合、「その他ご利用額」と印刷します。
利用者請求書	請求書に印刷する、保険外サービスの項目名を入力します。
(保険外)	(保険外サービスの品名が複数ある場合でも、項目名は1つしか登録
	できません。)
	未入力の場合、「その他ご利用額」と印字します。
利用者請求書請求	事業所を開設した月を入力します。
年月	他社ソフトから移行の場合は、当システム導入月にします。

- 3 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



1-5. 自動引落情報を入力する

利用者請求の自動引落データを作成する場合は、当画面にて設定が必要です。

自動引落データ作成をしない場合は、入力の必要はありません。

また自動引落をするには、集金代行サービス会社へのお申し込みが必要です。

【参考】

自動引落データ作成は、2025 年 1 月現在下記の金融会社(集金代行サービス)に対応しております。 JCB、MBS、NICOS、SMBC(三井住友銀行)、CSS、りそなネット、ゆうちょ銀行(ゆうちょbizには対応してません)、みなとリース、みずほファクタ、りそなワイドネット、三菱UFJファクタ、アプラス、リコーリース、中京ファイナンス、あわぎんワイドネット

1 [自動引落情報]のページをクリックし、[編集]をクリックします。



2 内容を入力します。



自動引落年月	「楽々ケアクラウド」で引落データを作成する初回引落年月を入力します。
同一口座利用者	同一口座の利用者がいる場合、選択します。
	同一口座利用者分は別々に引き落とす:同一口座の利用者がいる場合、
	別々に引落をします。(引落手数料が2倍かかります。)
	同一口座利用者分は合算して引き落とす:同一口座の利用者がいる場合、合
	算して引落をします。
自動引落事業所	自社事業所が複数ある場合で、全ての事業所の自動引落データを1つにまと
	める場合に、まとめ先(親となる事業所)の事業所コードを選択します。

- **3**「ゆうちょ引落」以外の金融機関の場合は、[保存]ボタンをクリックします。 保存ができましたら、下記「手順6」へ進みます。
- 4 「ゆうちょ引落」の場合は、下の[ゆうちょ]の口座情報(自社の振込先口座)を入力します。



引落月	引落月を選択します。
引落日	引落日を入力します。
事業主番号	事業主番号を8桁で入力します。
口座名義人	口座名義人を半角カナで入力します。
受入事務センターコード	受入事務センターコードを2桁で入力します。
	コードについてご不明な点は、ご契約先にご確認ください。
郵便局振替口座記号	郵便局振替口座記号を3桁で入力します。
郵便局振替口座番号	郵便局振替口座番号を6桁で入力します。

5 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。 「ゆうちょ引落」の設定は、以上で終了です。 6 「ゆうちょ引落」以外の金融機関の引落の場合は、銀行の[新規]ボタンをクリックします。

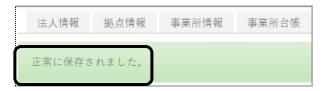


7 銀行情報の登録画面が表示されます。自社事業所の振込先銀行口座の情報を入力します。



適用開始年月	自動引落の利用開始月を入力します。
適用終了年月	変更時に入力します。通常は空白にします。
引落月	[▼]をクリックし、引落月を選択します。
引落日	引落日を入力します。
依頼人コード	依頼人コードを入力します。
	コードについてご不明な場合は、ご利用の金融機関へご確認ください。
引落依頼先	[▼]をクリックし、引落依頼先を選択します。
銀行	[銀行検索]ボタンをクリックします。
支店	該当の銀行を選択し、[検索]ボタンをクリックします。
	支店が表示されますので、該当の支店を選択します。
	【参考】銀行および支店が検索画面で表示されない場合は、操作説明書の「システム
	設定」の「3.銀行を入力する」をご参照ください。
口座種別	口座種別を選択します。
口座番号	口座番号を入力します。
口座名義人	口座名義人を半角カナで入力します。

- 8 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。
- 9「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



2. 他社上限事業所を登録する

上限管理を行う場合、他社事業所の情報を登録します。

自社事業所で上限管理を行う場合は、「上限管理結果票」を送付する事業所を登録します。 他社事業所が上限管理を行う場合は、上限管理を行う事業所を登録します。

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[他社上限事業所]をクリックします。



- 2 [新規登録]ボタンをクリックします。
- 3 [事業所台帳]ページが開きます。内容を入力します。



必須	指定事業所番号	指定事業所番号を入力します。
	サービス種類	入力不可です。
	サテライト番号	入力不要です。
必須	事業所名称	事業所の名称を入力します。
必須	事業所名称かな	事業所名称のかな(ひらがな)を入力します。
必須	事業所略称	事業所の略称を入力します。
	代表者名	代表者名を登録します。
	管理者名	管理者名を登録します。

	郵便番号	郵便番号を登録します。
	住所	郵便番号を入力しますと、市町村まで自動で入力されます。
		引き続き番地等を入力します。
	TEL	電話番号を入力します。
	携帯電話	携帯電話番号を入力します。
	FAX	FAX番号を入力します。
必須	指定基準	[▼]をクリックして、該当する区分を選択します。
	法人種別	[▼]をクリックして、該当する種別を選択します。
必須	地域区分	[▼]をクリックして、該当する区分を選択します。
必須	適用開始年月	事業所を開設した月、もしくは本ソフトへの入力開始月(サービス提供月)を入
		カします。
	適用終了年月	登録内容に変更があった場合、入力します。通常の場合は、空欄にします。

- 4 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。
- 5 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



3. 職員情報を登録する

「楽々ケアクラウド」を使用する職員を登録します。

「職員」は、「管理者」と「管理者以外」の2つに分類されます。

下記の内容を確認の上、職員情報の登録を行って下さい。

【参考】

職員の登録は、同一法人で共有となります。同一法人で複数事業所がある場合は、同じ職員コードで別人を 登録することができませんのでご注意ください。

管理者	「職員」の登録や、「職員」が使用する画面の利用制限を行うことができます。
管理者以外	・「管理者」が登録した「職員コード」と「職員パスワード」でログインします。
	・「管理者」が許可した画面のみ、入力と閲覧ができます。

3-1. 「基本情報」を登録する

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[職員情報]をクリックします。

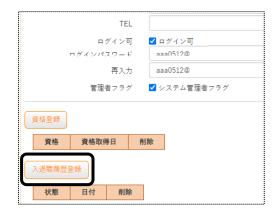


- 2 [新規登録]ボタンをクリックします。
- 3 [基本情報]タブが開きます。内容を登録します。



必須	職員コード	任意のコード 10 桁を入力します。
必須	氏名	氏名を入力します。
必須	かな	自動で入力されますので、確認します。
必須	性別	該当をチェックします。
	生年月日	生年月日を入力します。
	郵便番号	郵便番号を入力します。
	住所	住所を入力します。
	TEL	電話番号を入力します。
	ログイン可否	ログイン可否をチェックします。
		チェックがない場合、「楽々ケアクラウド」にログインできません。
		当該職員が退職した場合は、チェックを外します。
	ログインパスワード	半角英字、数字、記号(@、#、%、&、*+、-、:?/)をそれぞれ1種類含
		む、8 文字以上 10 文字以内で入力します。
	再入力	パスワードを再度入力します。
	管理者フラグ	「楽々ケアクラウド」システム上での「管理者」にする場合はチェックしま
		す。
		【参考】「管理者」とは
		「職員」の登録や、「職員」が使用する画面の利用制限を行うことが
		できます。

- 4 [資格登録]の入力は、不要です。
- 5 [入退職履歴登録]を入力します。(この項目は必須ではありません) 登録している場合、職員検索時に各項目で絞込検索ができます。



6 [状態]と[日付]欄を入力し、[追加]ボタンをクリックします。



- 7 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。
- 8「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



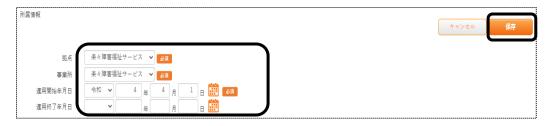
3-2. 所属情報を入力する

職員の所属事業所を登録します。

1 [所属情報]ページをクリックし、[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [拠点]~[適用開始年月日]欄を入力します。



必須	拠点	当該職員を登録する拠点を選択します。
必須	事業所	当該職員を登録する事業所を選択します。
必須	適用開始年月	当該職員が入職した年月日を入力します。
	適用終了年月	通常の場合は、空欄にします。
		当該職員が退職した場合に、退職年月日を入力します。

- 3 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



【参考】

複数事業所がある場合は、当該職員が入力を行う全ての事業所を登録します。

5 [職種情報]の入力は不要です。権限情報の入力に進みます。

3-3. 権限情報を入力する

各職員が使用できる画面の設定を行います。

1 [権限情報]のページをクリックし、事業所名を確認します。 該当の事業所の[編集]をクリックします。



2 当該職員が使用できる画面・項目欄(下図 ①)にチェックを入れます。

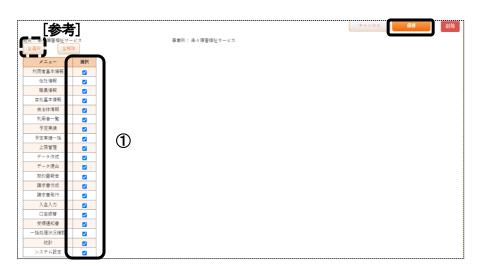
【参考1】

11ページ「3-1.基本情報を登録する」で、「管理者フラグ」にチェックを入れた場合と、入れない場合で 権限を設定する項目数が異なります。

【参考2】

全ての項目にチェックする場合は、[全選択]ボタン(下図 [参考])をクリックします。

(「管理者フラグ」にチェックした場合)



(「管理者フラグ」にチェックしない場合)



3 [保存]ボタンをクリックし、「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



【参考】

複数事業所がある場合は、当該職員が入力を行う全ての事業所の権限情報を登録します。

4. 自治体情報を登録する

利用者の市町村番号を登録します。

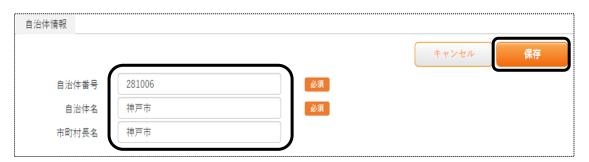
1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[自治体情報]をクリックします。



2 [新規登録]ボタンをクリックします。



3 内容を入力し、[保存]ボタンをクリックします。



必須	自治体 番号	自治体番号(市町村番号)を6桁入力します。
必須	自治体名	自治体名(市町村名)を入力します。
	市町村長名	市町村長名を入力します。
		この項目は必須ではありません。不明な場合は空欄でも保存可能です。

4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5. 利用者情報を登録する

複数児童の上限管理を行う場合で、自社でサービスを利用しない利用者は「利用者情報」を登録する必要はありません。

複数児童の「上限管理入力」画面で、「受給者証番号」と「氏名」を直接入力し、上限管理を行うことができます。 詳細は、操作説明書の「2.予定実績」編をご参照下さい。

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[利用者情報]をクリックします。



2 [新規登録]ボタンをクリックします。



5-1 利用者の基本情報を入力する

基本情報]ページが開きます。
内容を入力します。



必須	利用者コード	任意のコードを、半角英数カナ10文字以内で入力します。
		(例:1 番から連番にする、受給者証番号と同じにする)
必須	氏名	保護者の氏名を入力します。
必須	かな	保護者のかな(ひらがな)を入力します。
必須	性別	保護者の性別を入力します。
必須	生年月日	保護者の生年月日を入力します。
	児童氏名	児童の氏名を入力します。
	かな	児童のかな(ひらがな)を入力します。
	性別	児童の性別を入力します。
	生年月日	児童の生年月日を入力します。
	郵便番号	郵便番号を入力します。
	住所	郵便番号を入力しますと、市町村まで自動で入力されます。
		引き続き番地等を入力します。
	TEL	電話番号を入力します。
	携帯番号	携帯番号を入力します。
	FAX	FAX 番号を入力します。
	分類	分類を選択します。
		分類を入力しますと、利用者検索時に絞り込みが可能です。
		【参考】分類について
		分類の登録は、操作説明書の「システム設定」「2-2. 分類登録を行う」を
		ご参照下さい。

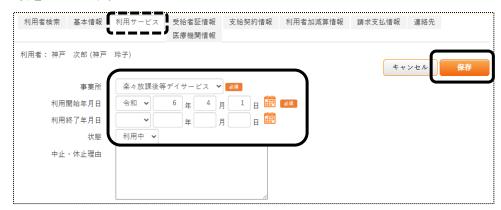
- 2 入力が終わりましたら、[保存]ボタンをクリックし、登録します。
- 3 「確認」画面が表示されます。[新規登録]ボタンをクリックします。



【注意!】

次ページ[利用サービス]ページの登録は、必須です。 必ず[新規登録]ボタンをクリックしてください。 4 [利用サービス]ページが開きます。

内容を入力します。



必須	事業所	サービスを利用する自社事業所を選択します。
必須	利用開始年月	サービスを開始する日を入力します。
		入力している日付が、介護給付費明細書に印字されます。
	利用終了日	通常の場合、空欄にします。
		サービスの利用が終了になった場合に、終了年月日を入力します。
	状態	[利用中]を選択します。
		【参考】サービスが終了した場合
		「利用終了年月日」を入力し、[状態]は「利用中」のままで保存します。
	中止·休止理由	[状態]欄で、中止もしくは休止を選択した場合に入力します。
		中止・休止理由を入力します。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5-2 受給者証情報を入力する

1 [受給者証情報]ページをクリックします。

[受給者証情報]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [適用開始年月日]~[受給者証番号]欄を入力します。



必須	適用開始年月日	新規登録の場合、サービス開始月の1日で入力します。
		保険者が変更になった場合は、変更した日を入力します。
	適用終了年月日	通常の場合、入力は不要です。
		保険者が変更になった場合に、適用終了日を選択します。
必須	市町村(証記載番	市町村を入力します。
	号)	[市町村検索]ボタンについては、下記の[参考]をご参照ください。
必須	受給者証番号	受給者証の受給者証番号を入力します。
必須	障害区分	「障害児」を選択します。

【参考】[市町村検索]ボタンについて

[市町村検索]ボタンをクリックしますと、市町村検索画面が表示されます。



- ①[自治体番号]欄(上図 ①)に、市町村番号(6桁)の前2桁を入力します。
- ②[検索]ボタン(上図 ②)をクリックします。

【参考】市町村が表示されない場合

[検索]ボタンをクリックしても、市町村が表示されない場合は、自治体情報画面の登録が必要です。 詳細は、21 ページの「4.自治体情報を登録する」をご参照ください。

- ③登録している市町村の一覧が表示されます。 該当市町村の「決定」ボタン(前ページ図 ③)をクリックします。
- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5-3 障害支援区分を入力する

受給者証に障害支援区分が記載されている場合は、入力します。 記載されていない場合は、手順「5-5 負担内容を入力する」へ進みます。

1 [障害支援区分]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [適用開始年月日]~[障害支援区分]欄を入力します。



必須	適用開始年月日	障害支援区分の適用開始年月日を入力します。
必須	適用終了年月日	障害支援区分の適用終了年月日を入力します。
必須	障害支援区分	[▼]をクリックして、該当の障害支援区分を入力します。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



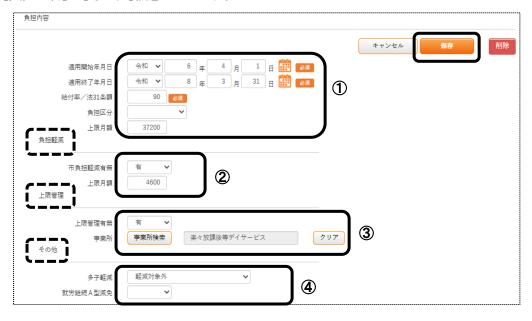
5-4 負担内容を入力する

上限月額等の利用者負担に関する内容を入力します。

1 [負担内容]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [負担内容]~[その他]欄を入力します。



[負担内容] (前ページ ①)

必須	適用開始年月日	負担内容の適用開始年月日を入力します。
必須	適用終了年月日	負担内容の適用終了年月日を入力します。
必須	給付率/法 31 条額	通常の場合は、入力不要です。
		給付率が 90%でない場合は、修正します。
	負担区分	[▼]をクリックして、該当の負担を選択します。
		上限月額がある場合は、空欄にします。
		生活保護の受給者は、「生活保護」を選択します。
		利用者負担が「0」円の場合は、「負担無」を選択します。
	上限月額	利用者上限月額がある場合は、入力します。
		【参考】受給者が神戸市の場合
		国の上限月額を入力します。

[負担軽減] (前ページ図 ②)

この項目は、神戸市の受給者専用の項目です。受給者の保険者が神戸市でない場合は入力不要です。

神戸市独自の助成がある場合は入力します。

助成がない場合は、入力不要です。

市負担軽減有無	神戸市独自の助成がある場合は、「有」を入力します。
上限月額	神戸市の上限月額を入力します。

[上限管理] (前ページ図 ③)

上限管理がある場合は、入力します。

上限管理有無	上限管理がある場合は、「有」を入力します。
事業所	上限管理事業所を入力します。

【参考】[事業所検索]ボタンについて

[事業所検索]ボタンをクリックしますと、検索画面が表示されます。



- ①自社または他社にチェックします。(上図 ①)
- ②[検索]ボタン(上図 ②)をクリックします。

③登録している事業所の一覧が表示されます。 該当の事業所の[決定]ボタン(上図 ③)をクリックします。

[その他] (27ページ図 ④)

多子軽減対象者、もしくは就労継続 A 型減免対象の場合は、入力します。

対象者でない場合は、入力不要です。

多子軽減	[▼]をクリックして、該当の項目を選択します。
就労継続A型減免	就労継続A型減免の対象の場合は、「該当」を選択します。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



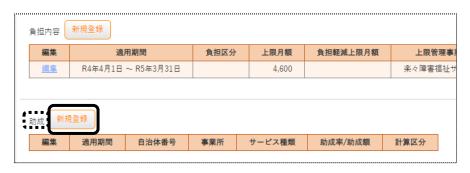
5-5 助成を入力する

市町村独自の助成がある場合は、入力します。

助成がない場合は、入力不要です。

神戸市の受給者の場合は、当欄ではなく前ページの「負担軽減」欄に入力します。

1 [助成]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [適用開始年月日]~[計算区分]欄を入力します。



す。
す。
を選択します。
の計算区分を入力
択します。
額を入力します。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5-6 支給契約情報を入力する

1 [支給契約情報]ページをクリックし、[支給決定情報]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 「サービス種類]~[メモ]欄を入力します。



必須	サービス種類	[▼]をクリックして、該当するサービス種類を選択します。
必須	サービス内容	[▼]をクリックして、該当するサービス内容を選択します。
必須	適用開始年月日	支給決定内容の適用開始年月日を入力します。
必須	適用終了年月日	支給決定内容の適用終了年月日を入力します。
必須	決定支給量	支給量を入力します。
	原則日数	通常の場合は、入力不要です。
	決定支給量	支給決定量を入力します。
	火モ	メモとして、ご利用ください。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5-7 契約情報を入力する

自社事業所で契約した契約量を入力します。

1 [契約情報]の[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [サービス種類]~[メモ]欄まで入力します。



必須	サービス種類	[▼]をクリックして、サービス種類を選択します。
必須	サービス内容	[▼]をクリックして、サービス内容を選択します。
必須	適用開始年月日	契約量の適用開始年月日を入力します。
		[支給決定情報を引用]ボタンをクリックしますと、支給決定情報の内容
		が自動入力されます。
	適用終了年月日	契約量の適用終了年月日を入力します。
		[支給決定情報を引用]ボタンをクリックしますと、支給決定情報の内容
		が自動入力されます。
必須	事業所	[事業所検索]ボタンをクリックし、当該事業所を選択します。
		P.28 の[参考]をご参照ください。
	原則日数	各月の日数から入力した原則日数を引いた日数が、各月の契約量と
		なります。
必須	契約支給量	自社事業所の契約量を入力します。
		[支給決定情報を引用]ボタンをクリックしますと、支給決定情報の内容
		が自動入力されます。
	記入欄	受給者証の契約欄の行番号を入力します。
		行番号の記載がない場合は、空欄にします。
	新規報告月	契約量報告書を新規報告で作成する場合に、報告月を入力します。
		[適用開始年月と同じ]ボタンをクリックしますと、上記項目の「適用開
		始年月日」と同じ年月が、自動入力されます。
	終了報告月	契約量報告書を終了報告で作成する場合に、報告月を入力します。
		[適用終了年月と同じ]ボタンをクリックしますと、上記項目の「適用終
		了年月日」と同じ年月が、自動入力されます。
	既提供量	契約量報告書を終了報告で作成する場合に、終了月にサービスした
		合計時間を入力します。
	灹	メモとして、ご利用ください。

3 [保存]ボタンをクリックします。

4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5-8 利用者加減算情報を入力する

利用者の「個別サポート」などの、加算や減算を入力します。

1 [利用者加減算情報]ページをクリックし、[新規登録]ボタンをクリックします。



2 [事業所]~[加減算内容]欄を入力します。



N. 4T	vii	
必須	事業所	[事業所検索]ボタンをクリックし、事業所を選択します。
必須	サービス種類	[▼]をクリックし、該当サービスを入力します。
必須	障害種別	該当の種別が表示されます。入力不要です。
必須	適用開始年月	当該加算もしくは減算の適用開始年月を入力します。
必須	適用終了年月	当該加算もしくは減算の適用終了年月を入力します。
必須	加減算項目	[▼]をクリックし、該当項目を入力します。
必須	加減算内容	[▼]をクリックし、該当内容を入力、またはチェックします。

【参考】サービス種別により表示される「加減算項目」

1.児童発達支援の場合

加減算項目	加減算内容
児発強度行動障害児支援加算	児発強度行動障害児支援加算
児発人工内耳装用児支援加算	児発人工内耳装用児支援加算Ⅱ
児発視覚聴覚言語機能障害児支援加算	児発視覚聴覚言語機能障害児支援加算
児発個別サポート加算 I	児発個別サポート加算 I
児発個別サポート加算 II	児発個別サポート加算Ⅱ

2.放課後等デイサービスの場合

加減算項目	加減算内容
放ディ強度行動障害児支援加算	放示イ強度行動障害児支援加算 I
	放デイ強度行動障害児支援加算Ⅱ
放ディ人工内耳装用児支援加算	放示イ人工内耳装用児支援加算
放ディ視覚聴覚言語機能障害児支援加算	放ディ視覚聴覚言語機能障害児支援加算
放ディ個別サポート加算 I	放デイ個別サポート加算 I 1
	放デイ個別サポート加算 I 1(一定要件)
	放デイ個別サポート加算 I 2
放デイ個別サポート加算Ⅱ	放デイ個別サポート加算Ⅱ
放ディ個別サポート加算皿	放ディ個別サポート加算皿
放ディ通所自立支援加算	放ディ通所自立支援加算

3.保育所等訪問支援の場合

加減算項目	加減算内容
保訪特別地域加算	保訪特別地域加算
保訪ケアニーズ対応加算	保訪ケアニーズ対応加算
保訪強度行動障害児支援加算	保訪強度行動障害児支援加算

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。



5-9 請求支払情報を入力する

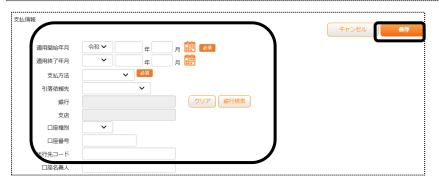
利用者請求書の支払方法(振込・口座引落)や、請求書の住所や宛名などを登録する場合に入力します。

5-9-1 支払方法を入力する

1 [請求支払情報]ページを開いて、[支払方法]の[新規登録]ボタンを押します。



2



必須	適用開始年月	支払方法の適用期間の開始年月を入力します。
	適用終了年月	通常の場合は、入力不要です。
		支払方法に変更があった場合に、適用期間の終了年月を入力します。
必須	支払方法	利用者請求分の支払方法を選択します。
		[▼]現金 : 現金払いの場合に選択します。
		[▼]振込 : 振り込みの場合に選択します。
		[▼]自動引落 : 自動引落の場合に選択します。
		現在自動引落のデータを作成できるのは、下記の収納代行先です。
		JCB、MBS、NICOS、SMBC、ゆうちょ(ゆうちょ biz には対応していません)、
		みなとリース、みずほファクタ、りそなワイドネット、三菱UFJファクタ、アプラス、CSS
		(住友生命)、リコーリース、中京ファイナンス、あわぎんワイドネット
		[▼]ゆうちょ引落 : ゆうちょ銀行の自動引落の場合に選択します。
	引落依頼先	上記支払方法で、「自動引落」および「ゆうちょ引落」を選択の場合、収納代行先を選
		択します。
	銀行	「自動引落」および「ゆうちょ引落」の場合、引落先銀行を入力します。
		※次ページ[参考 2]を参照
	支店	「自動引落」および「ゆうちょ引落」の場合、引落先銀行の支店を入力します。
	口座種別	口座の種別を選択します。
		※ゆうちょ銀行の場合、下記[参考3]を参照

口座番号	口座番号を入力します。
代行先コード	「自動引落」の場合、収納代行先が設定している「代行先コード」を入力します。
	※「代行先コード」については、下記[参考 4]を参照
口座名義人	口座名義人名を半角カナで入力します。

【参考1】「銀行」・「支店」の入力について

「銀行」および「支店」を入力するには、先に登録が必要です。 [システム設定]の[事業所向けデータ]の[銀行]タブで、登録を行います。 操作方法については、操作説明書の「15 システム設定」をご参照下さい。

【参考2】[銀行検索]ボタンについて

①[銀行検索]ボタンをクリックします。



- ②「銀行」欄の[▼]をクリックし、該当銀行名を選択して、[検索]ボタンをクリックします。
- ③登録されている「支店名」が表示されますので、[決定]ボタンをクリックします

【参考3】引落銀行がゆうちょ銀行の場合

- ①口座種別:「1.普通預金」を入力します。
- ②口座番号:通常貯金番号の、最後の「1」を除いて入力します。「1」を除いた桁数が7桁ない場合は、頭に「0」 をつけて7桁で入力します。
- 例)1.通帳番号が「25463741」(8桁の場合)→最後の「1」を除くので、「2546374」と入力します。
 - 2.通帳番号が「634761」の場合→最後の「1」を除き、7 桁に足りないので、頭に「0」をつけ、「0063476」と入力します。

【参考4】代行先コードの入力について

収納代行先	代行先コード
JCB	顧客番号 16 桁以内を入力します。
MBS	委託者番号 10 桁以内を入力します。
NICOS	委託者会員番号7桁を入力します。
	委託者会員番号がない場合は、任意のコードを 7 桁入力します。
	【注意】異なる利用者で、同じ番号は使用しないでください。
SMBC	顧客番号(口座振替依頼書と同じ番号)12 桁以内を入力します。
ゆうちょ引落	入力は不要です。
みなとリース	預金口座振替依頼書の契約番号8桁を入力します。

みずほファクタ	委託者任意番号(14 桁、「0」以外の数字)を入力します。
りそなワイドネット	顧客番号 12 桁を入力します。
三菱UFJファクタ	顧客番号(1~15 桁)を入力します。
アプラス	預金口座振替依頼書の契約番号 20 桁を入力します。
CSS(住友生命)	顧客番号7桁を入力します。
リコーリース	顧客番号を入力します。
中京ファイナンス	委託者任意番号(1~10 桁)を入力します。
あわぎんワイドネット	委託者コード(10 桁)を入力します。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。

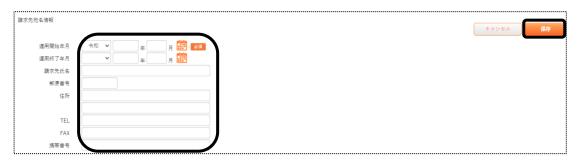
5-9-2 請求先宛名を入力する

利用者請求書は、通常の場合、[基本情報]の[利用者情報]で登録している、氏名・住所で印字されます。 [利用者情報]で登録している内容と異なる宛名や住所で印刷したい場合に、登録します。

1 [請求先宛名]欄の[新規登録]ボタンを押します。



2 [適用開始年月]~[携帯番号]欄までを登録し、[保存]ボタンをクリックします。



必須	適用開始年月	利用者請求書に印字する開始年月を入力します。
	適用終了年月	通常の場合は、不要です。
		変更がある場合に入力します。

請求先氏名	利用者請求書に印字する氏名を入力します。
郵便番号	利用者請求書に印字する郵便番号を入力します
住所	利用者請求書に印字する住所を入力します。
TEL	電話番号を入力します。
	利用者請求書には印字されません。
FAX	FAX 番号を入力します。
	利用者請求書には印字されません。
携帯番号	携帯電話番号を入力します。
	利用者請求書には印字されません。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。

5-10 連絡先を入力する

この画面は必須ではありません。 必要な場合のみ入力してください。

1 [連絡先]ページを開きます。

「緊急連絡先 1~2」・「近隣連絡先 1~2」・「家族 1~5」欄の、必要な項目を入力します。



- 2 [保存]ボタンをクリックします。
- 3 「正常に保存されました」のメッセージを確認します。

5-11 医療機関情報を入力する

この画面は必須ではありません。 必要な場合のみ入力してください。

1 [医療機関情報]ページを開きます。



2 [医療機関1]欄の、[医療機関名]~[FAX]までを入力します。



【参考】

複数の医療機関を入力する場合は、[医療機関 2]~[医療機関 5]の[表示する]ボタンをクリックします。

- 3 [保存]ボタンをクリックします。
- 4 [正常に保存されました]のメッセージを確認します。

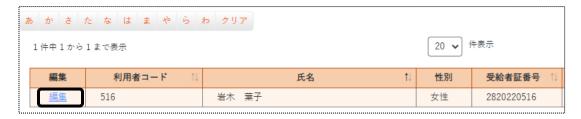
5-12 利用者情報を変更する

利用者の負担内容や支給決定内容などを追加・修正します。

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[利用者情報]をクリックします



- 2 必要な検索項目を入力し、「検索」ボタンをクリックします。
- 3 検索項目に該当した利用者の一覧が表示されます。
- 4 該当利用者の[編集]ボタンをクリックします。



5 [基本情報]ページが開きます。

追加・修正するページをクリックし、入力します。



6. 利用者一覧

利用者の登録情報を一覧で表示します。

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[利用者一覧]をクリックします。



2 検索したいページ(上図 (1))をクリックします。

負担情報:利用者の負担内容の一覧を表示します。

支給決定情報:利用者の支給決定情報の一覧を表示します。

契約情報:利用者の契約情報の一覧を表示します。

【参考1】[参考]欄(上図 [参考])について

「上図 ①」で選択しているページによって、内容が異なります。

負担情報の場合: 指定した年月に負担内容の期限が終了する利用者の一覧を表示する場合は、上記図

の[参考]欄に年月を入力し、「検索]ボタンをクリックします。

支給決定情報の場合:指定した年月に支給決定の内容が終了する利用者の一覧を表示する場合は、上記図

の[参考]欄に年月を入力し、「検索]ボタンをクリックします。

契約情報の場合: 指定した年月の契約情報の利用者の一覧を表示する場合は、上記図の[参考]欄に年

月を入力し、[検索]ボタンをクリックします。

【参考2】「分類]欄について

[分類]欄の[▼]をクリックし、選択した内容で絞込ができます。

[分類]欄で項目を選択するには、[システム設定]タブの[事業所向けデータ]の[分類登録]ページで、 登録が必要です。

操作に関しては、操作説明書の「7 システム設定」をご参照下さい。

2 検索条件に合致した利用者の一覧が表示されます。



3 印刷する場合は、[excel 出力]ボタンをクリックします。

【Microsoft Edge の場合】

画面右上の「ダウンロード」の「開く」をクリックすると、エクセル画面が開きます。 印刷します。



【Google Chrome の場合】

画面下の「楽々ケア.xlsx」を開くと、エクセル画面が開きます。 印刷します。



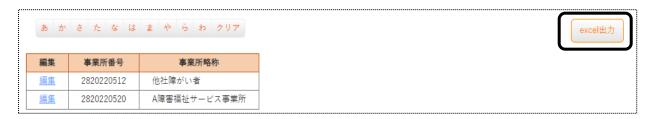
7. 他社上限事業所一覧

他社上限事業所の登録情報を一覧で表示します。

1 上部メニューの[基本情報]をクリックし、サイドメニューの[他社上限事業所]をクリックします。



2 [検索]ボタンをクリックします。 事業所一覧が表示されます。



- 3 印刷する場合は、[excel 出力]ボタンをクリックします。
- . 【Microsoft Edge の場合】

画面右上の「ダウンロード」の「開く」をクリックすると、エクセル画面が開きます。 印刷します。



【Google Chrome の場合】

画面下の「楽々ケア.xlsx」を開くと、エクセル画面が開きます。 印刷します。

